

凡例 日日時 開期間 場場所 内容 対象 講師 費費用 定定員 持持ち物 申し込み 提出先 その他 問い合わせ

※特に記載のない場合、申込時間は平日の午前9時から午後5時まで。入館料等詳細は各施設まで。

5月の図書館イベント

中央図書館映画上映会（入場無料）

『第三の男』

＜上映時間：100分＞

●日時 11日（金）開場18:00 上映18:30～

●場所 穂高交流学习センター「みらい」
多目的交流ホール

ドキドキ・ワクワクおはなし会

◇中央図書館

おはなしのとびら おはなしのへや

2・9・16・23・30日（各水曜日）

10:30～（乳幼児以上対象）

さんぽ市おはなし会 「みらい」多目的交流ホール

19日（土）・20日（日）

11:00～（幼児以上対象）

◇豊科図書館

ちいさいたんぼぼ 多目的室

18日（金）11:00～（乳幼児対象）

おはなしたんぼぼ 多目的室

18日（金）16:30～（幼児以上対象）

◇三郷図書館

ポケットの会 おはなしコーナー

12日（土）10:30～（乳幼児以上対象）

おはなしの会 おはなしコーナー

22日（火）11:00～（乳幼児以上対象）

◇堀金図書館

おはなしのへや 絵本コーナー

15日（火）10:30～（乳幼児対象）

おりがみのへや 絵本コーナー

23日（水）16:30～（幼児以上対象）

◇明科図書館

おはなし会 おはなしのへや

26日（土）11:00～（乳幼児以上対象）

5月の休館日（全館共通）

1・7・14・21・25・28日

図書館

中央図書館

TEL 84・0111 FAX 84・0116

コーヒーのおいしい淹れ方講座

コーヒー豆の選び方や必要な器具の説明、おいしい淹れ方を実演しながら学びます。

日 5月17日（木）

午後1時30～3時



講師 赤坂 賢さん

場穂高交流学习センター「みらい」

展示ギャラリー

対どなたでも

講赤坂 賢さん（CHILLOU

TEL 81・3111 FAX 82・0966

費無料 定50人（先着順）

申 4月24日（火）から中央図書館

窓口へ直接または電話で

安曇野さんぽ市

場穂高交流学习センター「きぼう」

市内や近隣市町村を拠点に活

躍する作家が、ワークショップや展示販売を行い、作品の制作方法を直接伝えます。

日 5月19日（土）～20日（日）

▽19日 午前10時～午後5時

▽20日 午前10時～午後3時

場穂高交流学习センター「みらい」

文化施設

豊科近代美術館

TEL 73・5638 FAX 73・6320

春の特別展「郷津雅夫展」

ニューヨークを拠点に活躍する白馬村出身のアーティスト郷津雅夫さんの多彩な作品を展示します。

日 4月28日（土）～6月3日（日）

午前9時～午後5時（入場は午

後4時30分まで）

場美術館2階企画展示室・大展示

室

休館日 5月7日（月）、14日（月）、

21日（月）、28日（月）

【関連イベント】

▽郷津雅夫ギャラリートーク

日 4月28日（土）午後1時～3時

場豊科交流学习センター「きぼう」

2階多目的交流ホール

講郷津雅夫さん・笠原美智子さん

（東京都写真美術館学芸員）

費無料（入館料別途） 申不要

▽写真教室

「サイアノタイプの制作」

サイアノタイプ（青写真・日光

写真）で写真撮影の仕組みを学び

ます。

日 5月12日（土）午後1時～3時

場美術館多目的ホール

対小中学生

講西村陽一郎さん（写真家）

費無料 定15人（先着順）

申 4月24日（火）から美術館へ電

話で

田淵行男記念館

TEL 72・9964 FAX 88・2010

水谷章人写真展「信濃路」

飯田市出身で、スポーツ写真家

として活躍する作者が捉えた故郷

信州の風景を紹介します。

日 4月24日（火）～7月16日（月）

午前9時～午後5時

場田淵行男記念館地階展示室

休館日 月曜日（祝日の場合は開

館）、祝日の翌日

水谷章人トークショー

「我が愛しの宝宝箱」信濃路

清水博純さんをコーディネート

ーに迎え、水谷さんと小口和利さ

ん3人の写真家のトークショーを

行います。

日 4月30日（月）

午後2時～3時30分

場田淵行男記念館地階展示室

費無料（別途入館料）

定40人（先着順）

申 4月24日（火）から記念館へ電

話で

再発見！安曇野の文化

その73

TEL 71・2463 FAX 71・2338

碌山美術館開館60年

明治から150年。この間、日本美術の世界では実に多くの作品が生まれました。

中でも際立って「コレはスゴイ！」

というものは、国の「重要文化財」

に指定されています。その数はわず

か51点。（日本画25点、洋画20点、

彫刻6点）この少なさが貴重さを物

語っています。

そのうちの1点が碌山美術館に保

管されている、荻原守衛の《北條虎

吉像》（石膏原型）です。通常は公

開されていませんが、このたび約20

年ぶりに展示されます。

1958年4月22日に、南安曇教

育会、穂高町、美術館の建設費を寄



北條虎吉像（石膏原型）
1909年 重要文化財



開館当初の碌山美術館

附した約30万人もの人々、それぞれの熱意が一体となって誕生した碌山美術館は、本年開館60年を迎えます。これを記念して行われる企画展

「彫刻家 荻原守衛 石膏原型に彫

刻の生命を観る」は、普段は大切に

保管されている石膏原型、デッサン、

スケッチブックが展示され、荻原守

衛の芸術の全貌をご覧いただける貴

重な機会となります。

展示会の詳細は碌山美術館へ問い

合わせください。（TEL 82・2094）

●企画展「彫刻家 荻原守衛 石膏

原型に彫刻の生命を観る」

▽会期 4月21日（土）～5月27日

（日）

▽休館日 4月23日（月）

おすすめの1冊

まんがでわかる7つの習慣

フランクリン・コヴァー・ジャパン／監修



紹介する人
ながた しゅうへい
長田 修平さん
（堀金）

『まんがでわかる7つの習慣』という本は、世界でもっとも影響力のあるビジネス思想家の一人、ステイブン・R・コヴァーのリーダーシップ論「7つの習慣」をまんがにして分かりやすくした本です。僕はこの本を読んで、人生は変えることができるのだなと思いました。特に、この本を読んで『変えよう』と思ったのは、「相手の責任にすること」です。

バーで働き始めた中田渉は、一条悟という会社員の客に失礼な態度をとられていました。でも、上手く話せないことを相手の責任にすることをやめたことで、相手のタイミングに合わせられるようになり、一条さんと仲良くなることができました。僕も、相手の責任ばかりせずに、一度自分を見つめ直して、たくさんの人と仲良くなっていきたいです。